

医工連携の推進

(41,111 千円)

医療関連産業クラスター形成事業

(県・受 41,111 千円)

【事業目的】

現状	<p>○本県には、自動車、一般機械等の製造業が集積し、幅広い分野で展開できる高度な技術を有するオンリーワン・ナンバーワン企業が多く、また、国内有数の医療機関・医療系研究科や工学系研究科などがあり、特色ある研究活動が行われている。</p> <p>○こうした強みを最大限に活用して、県では医療関連産業クラスター形成事業(H23～H32)として、成長が見込まれ、付加価値の高い医療・福祉分野での産業育成を図ることとし、当機構においても医療・福祉分野の事業に取り組む中小企業の支援を行っている。</p>
課題	<p>○県外の医療機器メーカー等の県内への誘致が進んでいないため、県の医療機器等生産額はH29 末で 245 億円と目標の 475 億円を大きく下回っている。</p> <p>医療・福祉関連分野への事業参入に当たって、事業組成、研究開発、上市までに年数がかかり、特に、事業組成時に専門的な支援人材をうまく活用できていない。</p>
目的	<p>○広島県との緊密な連携のもと、将来の企業誘致につながる県外の医療機器メーカー等とのビジネス拡大に向けた企業支援、生産額拡大につながる付加価値の高い医療・福祉機器の事業化のサポートを実施する。</p>

【事業概要】

県内企業の事業化の推進に向けた、受注機会の拡大支援、開発支援や販路拡大などの生産拡大に重点的に取り組むこととする。

受注拡大では、県内企業の技術や製品の強みを発揮できる全国展示会、学会、商談会等への参加支援やマッチングの支援とともに、継続的な

生産受託、部品加工受注、製品取扱など県外大手医療機器メーカー、福祉介護商社等とのネットワークづくりに取り組む。

生産拡大では、開発や事業化に向けて県の補助金や外部資金、実証フィールドなどの活用とともに、企業の課題解消に対応できるよう専門機関と連携した助言指導やセミナー、成果発表会等の計画的な開催を行う。

事業項目	概要
受注拡大	<p>○全国展示会・商談会への共同出展、展示会・学会への産振構展示補助によるマッチング機会の提供</p> <p>○大手医療機器メーカー、福祉介護用具商社等との個別マッチングの場の提供</p> <p>○会員企業の製品・技術の把握と研究会HPの内容拡充による会員企業製品・技術PR</p>
生産拡大	<p>○県の開発補助金、経産省等の外部資金、実証フィールドを活用した開発支援</p> <p>○個別企業の直面する課題やニーズに応じて、コーディネーターや専門家派遣による指導・助言の実施</p> <p>○ニーズ創出やシーズ活用、認証取得など事業実施に係る課題解決セミナーや研究会の企業による先駆取組事例での課題対応例を紹介する成果発表会の開催</p>

【年間目標】

指標	目標
受注拡大	<p>医療福祉展示会等の参加支援企業数 60社</p> <p>県外大手企業等とのマッチング件数 110件</p>
生産拡大	<p>新製品開発、課題解決セミナー 延参加者数 150人 満足度 良かった90%以上</p> <p>上市件数 9件/年</p>